



# 今、ここ

めざす子どもの姿 ～ やさしく かしく たくましく ～  
「合言葉」わたしが主人公 一人一人が主人公  
ーわたしがわたしをつくる。わたしの学校をつくるー

令和4年10月6日 第6号  
銭座小学校 校長 丸山朋子

度々の台風接近、8月を上回る日中の暑さ、空のひつじ雲と涼風・・・様々な天気を味わった9月も完了し、10月を迎えました。

天気の良い昼休みには、低学年の子どもたちが、虫取りあみを手に中庭を駆け回ります。

天高く、充実の秋を迎えます。



今年の中秋の名月は9月10日（土）でした。満月と重なり、お天気もよくきれいなお月様でしたね。

“ガブリエル先生、銭座小学校へようこそ!!

9月から、新しいALT(外国語指導助手)の先生がお越しくださっています。

イギリスからおいでになったガブリエル先生です。主に高学年の外国語科の授業でご指導くださっています。

「Please call me Gabby.=ギャビーと呼んでください。」と明るいガブリエル先生。低学年の中にも、進んで話しかけた子どもがいたようで、

「銭座小の子どもたち、とてもかわいいです。」と、おっしゃっていました。

新しい先生との出会い、なかよしくなって、たくさんお話ができるといいですね。



耳で体験する読書“読み語り”のススメ

本は、時間や場所を超えて、様々な世界との出会いを生みます。また、幼い頃、本に親しんだ人は、中・高校生の忙しい時期に一度本から離れても、やがて、また本に親しむようになる確率が高いといわれます。

耳から読書とも言われる「読み語り」は、読んでくれる人との心のつながりも深めるといわれ、多くの人にとって、最初の読書体験でもあります。

秋の夜長の5分間、本を通した素敵なコミュニケーション、いかがですか。



各学年で読んでくださった本について、情報共有をされる読み語りの皆さん

暑さに勝った充実感!!

5年生宿泊学習 9月12日(水)～14日(金)

5年生18人が、2泊3日の宿泊学習に参加しました。

台風接近の心配は回避されたものの、代わって、残暑の厳しさが心配される天気でした。しかし、子どもたちは、全員の気合と心意気を集結させて、すべてのプログラムを見事にやり遂げました。

初日、お昼の休憩地点「ペンギン水族館」でうれしそうにお弁当を頼張る子どもたちの姿に、お家の方の思いが子どもの頑張りを支えてくださることをあらためて思いました。



大自然の中で、汗がきりり、笑顔がきりり!

2日目に作ったカレーライスも、大成功の味に仕上がったとのこと。皆でおいしくいただいたことでしょう。



今も昔も「宿泊学習」といえば、カレーでしょ!

現地から学校に、「発熱等なし。みんな元気に頑張っています。」とのメールが届くたびに、子どもたちがぐんぐんとたくましく成長していく姿が感じられ、うれしくなりました。

宿泊施設での過ごし方など、新たな頑張りどころの発見もできたようです。

来年の修学旅行に向けてさらなる成長が期待されます。



恐竜博物館も見学しました。

## きっかけは、子どもの願い。「縦割り班活動」

玄関に入り、靴を履き替えると、児童用机があります。机上には「アイデア募集箱」と書かれた箱が置いてあります。児童会の運営委員会の子どもたちが、みんなが楽しく生活できるためのアイデアや意見を募集しようとして設置したものです。

1学期、この箱の中に「縦割り班で掃除をしたい。」「縦割り班遊びをしたい。」という子どもの意見が投函されました。2学期、この行動がもとになって、「2つの縦割り班活動実現」です。

### その1 縦割り班掃除



全校児童が8つの班に分かれ、各班に割り当てられた場所を班員で分担して掃除します。

各班のリーダーは6年生。班内の場所の分担、掃除開始・終了の時間管理など、大切な役割を担います。

○ 9月20日(火)。カップタイム(なかまの時間)に、各班に分かれて、割り当てられた教室に集合し、班の仲間、そして担当してくださる先生と顔合わせをしました。

そして、「助け合い体感ゲーム」というカードゲームにチャレンジしました。その名のとおり、「助け合うことを体感すること」ができるカードゲームでした。

「“顔は見たことある”から、“話したことがある人”へ、「“知り合い”から“友達へ”」子どもたちの関わりが深まる第1歩となりました。



○ 9月30日(金)。各班で集まって、6年生が中心となって、自分の受け持ちを確認しました。その後、実際に持ち場に行って場所の確認をしました。



そして、10月。いよいよ「縦割り掃除」のスタートです。



<9月20日、「助け合い体感ゲーム」の後。6年生の振り返りから>

今まで以上に全校の中が深まったみたいで、やってよかったなと思います。

説明する時間が長くて(活動が)あまりできなかったの次はすらすらと早く説明します。

最初は緊張していたけれど、ゲームをしていくうちに、みんな笑顔になっていくのがとても嬉しかったです。

これからもまわりを見て行動をとりたいです。

6年生として1年生から5年生に指示できたので、次は大きな声ではっきり言えるようにしたいです。

縦割り掃除でも、みんなが楽しくできるようにしていきたい。

### その2 縦割り班遊び

9月27日(火)体育館に集合し、縦割り班で「つながってしりとり」をしました。

運営委員会の6年生からやり方の説明を受けた後、一斉に開始。ペアで文字カードを1枚選び、次のペアが文字をつなげて言葉を作り・・・を繰り返してしりとりで言葉つなぎをしました。この活動もまた、知恵を出し合いながら、楽しそうに参加していました。時間の経過とともに、子ども笑顔も大きくなっていくようでした。



活動後、銭座小恒例の活動後の振り返り。

6年生の発言を皮切りに、次々と手が挙がり、互いの感想を聞き合いました。前に発言した人と、別の視点で感想を述べようとする人も出てきており、次の活動に向けて楽しみが大きくなりました。

子どもの願いを受けて実施された活動。この夏、担当教職員を中心に、活動計画の作成、協議、使うものの調達など様々な準備がありました。

ここからは、主人公たちの出番です。お客さんではなく当事者として、6年生を中心に、課題を解決しながらより良い活動にしてくれることを期待しています。